

平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月5日

上場会社名 NKKスイッチズ株式会社
 コード番号 6943 URL <https://www.nkkswitches.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大橋 智成
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 塚正 勉

TEL 044-813-8026

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	5,789	14.6	251		276		264	
29年3月期第3四半期	5,052	13.8	214		262		502	

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 438百万円 (%) 29年3月期第3四半期 230百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	321.68	
29年3月期第3四半期	609.99	

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	13,941	11,418	81.9	13,873.48
29年3月期	13,185	11,054	83.8	13,429.65

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 11,418百万円 29年3月期 11,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		4.00	7.00
30年3月期		5.00			
30年3月期(予想)				50.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の、平成30年3月期(予想)の期末配当金は5円となり、1株当たり年間配当金は10円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,600	8.6	300		320		310		376.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	842,520 株	29年3月期	842,520 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	19,449 株	29年3月期	19,369 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	823,105 株	29年3月期3Q	823,211 株

(注)当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載しております業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社グループが本資料の発表日現在にて入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢や市場動向等に関わるリスク、不確定要因により変動する可能性があります。また、業績予想の背景や前提条件等の詳細につきましては、「添付資料」の2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第64期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成30年3月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 5円00銭
- 平成30年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 37円66銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、朝鮮半島をめぐる地政学的リスクはあるものの、堅調な米国経済に加え、中国及び新興国経済が底堅く推移し、総じて緩やかな回復基調にあります。日本経済につきましても、企業収益の改善を背景に、雇用・所得環境の改善や個人消費に持ち直しの動きが見られ、緩やかな改善傾向が続いております。

このような環境の中、当社グループは新中期経営計画「Change100」を平成29年4月からスタートさせ、「産業用スイッチの分野で、世界で最も知られ、世界で最も好まれ、世界で一番に選ばれるスイッチサプライヤー」となるべく、「グローバル化対応」と「勝てる武器の創造」を推進し、5件の新製品を市場に投入すると共に、お客様との接点を拡大したソリューションビジネスに取り組むなど、積極的な施策を展開して参りました。

以上のことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は57億8千9百万円（前年同期比14.6%増）、営業利益は2億5千1百万円（前年同期は2億1千4百万円の営業損失）、経常利益は2億7千6百万円（前年同期は2億6千2百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億6千4百万円（前年同期は5億2百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、セグメントの概況は次のとおりであります。

① 日本

日本国内は企業収益や業況感が改善する中で設備投資が増加基調で推移するなど、景気は緩やかな回復基調にありました。こうした中、当社グループの販売強化項目を中心に積極的に展開して取り組んで参りました。この結果、当第3四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は前年同期比13.3%増、グループ間の取引を含んだ売上高は52億5千7百万円（前年同期比20.5%増）となりました。

② 米国

米国においては政策運営の不確実性により安定性を欠いたものの、堅調な個人消費や設備投資の持ち直しを背景に引き続き景気は拡大基調で推移いたしました。こうした中、販売体制の抜本的見直しや当社グループ販売強化項目の一つであるカタログディストリビューターを中心とする「ネットセールス」に取り組むなど、積極的に施策を展開して参りました。この結果、当第3四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比10.9%増、為替の影響も含め18億4千7百万円（前年同期比16.1%増）となりました。

③ アジア

東アジア地域での地政学的リスクにより先行き不透明な状況ではあるものの、中国及び新興国経済については回復傾向が継続しております。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つである「特定市場」を中心に市場開拓を積極的に取り組んで参りました。この結果、当第3四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比12.8%増、グループ間の取引を含んだ売上高は為替の影響も含め33億8千1百万円（前年同期比40.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は139億4千1百万円（前連結会計年度末比7億5千6百万円の増加）となりました。

主な要因は、受取手形及び売掛金の増加（同1億3千5百万円の増加）、商品及び製品の増加（同9千万円の増加）、原材料及び貯蔵品の増加（同1億4千万円の増加）、投資有価証券の増加（同2億2千8百万円の増加）によるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は25億2千2百万円（前連結会計年度末比3億9千2百万円の増加）となりました。

主な要因は、買掛金の増加（同3億2千6百万円の増加）、長期繰延税金負債の増加（同6千6百万円の増加）によるものであります。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は114億1千8百万円（前連結会計年度末比3億6千4百万円の増加）となりました。

主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加（同1億6千万円の増加）、利益剰余金の増加（同1億9千万円の増加）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月9日に公表しました通期業績予想を修正いたしました。

なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,582,738	5,668,110
受取手形及び売掛金	1,298,465	1,434,225
商品及び製品	1,059,964	1,150,746
仕掛品	87,879	86,366
原材料及び貯蔵品	1,034,970	1,175,754
繰延税金資産	82,628	151,586
その他	240,425	268,520
貸倒引当金	△2,696	△2,804
流動資産合計	9,384,375	9,932,506
固定資産		
有形固定資産	2,162,903	2,247,755
無形固定資産	266,296	159,579
投資その他の資産		
投資有価証券	1,194,642	1,423,249
その他	177,062	178,518
投資その他の資産合計	1,371,704	1,601,767
固定資産合計	3,800,904	4,009,103
資産合計	13,185,280	13,941,609
負債の部		
流動負債		
買掛金	940,625	1,266,824
未払法人税等	13,021	17,284
引当金	118,237	52,157
その他	479,257	540,280
流動負債合計	1,551,141	1,876,547
固定負債		
繰延税金負債	227,186	293,499
役員退職慰労引当金	147,480	155,745
退職給付に係る負債	89,347	81,384
その他	115,450	115,450
固定負債合計	579,464	646,079
負債合計	2,130,606	2,522,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	8,937,609	9,128,310
自己株式	△160,746	△161,151
株主資本合計	10,561,967	10,752,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	479,201	639,781
為替換算調整勘定	13,458	26,816
その他の包括利益累計額合計	492,659	666,597
非支配株主持分	46	122
純資産合計	11,054,673	11,418,983
負債純資産合計	13,185,280	13,941,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	5,052,130	5,789,531
売上原価	3,296,380	3,422,787
売上総利益	1,755,750	2,366,744
販売費及び一般管理費	1,970,624	2,115,711
営業利益又は営業損失(△)	△214,874	251,033
営業外収益		
受取配当金	23,862	20,766
受取賃貸料	12,064	14,848
その他	10,804	14,646
営業外収益合計	46,731	50,261
営業外費用		
支払利息	2,604	2,510
売上割引	8,347	12,481
賃貸収入原価	5,979	8,643
投資有価証券売却損	1,301	—
為替差損	75,803	209
その他	402	524
営業外費用合計	94,439	24,369
経常利益又は経常損失(△)	△262,583	276,924
特別損失		
固定資産除却損	920	1,416
特別損失合計	920	1,416
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△263,504	275,508
法人税、住民税及び事業税	67,467	83,032
法人税等調整額	171,176	△72,379
法人税等合計	238,643	10,652
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△502,147	264,855
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	75
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△502,147	264,780

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△502,147	264,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	157,301	160,580
為替換算調整勘定	114,623	13,357
その他の包括利益合計	271,924	173,937
四半期包括利益	△230,222	438,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△230,222	438,718
非支配株主に係る四半期包括利益	—	75

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。